國學院大學学術情報リポジトリ

〔学生懸賞論文発表〕応募状況と選考過程

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2023-02-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: [國學院雑誌編集委員会] メールアドレス: 所属:
URL	https://k-rain.repo.nii.ac.jp/records/397

学生懸賞論文発表

第一部門（本学文学部・神道文化学部学生、別科在籍者）

佳作

田子　晃矢（文学部史学科三年）

清代中期における書院の「官学化」と科道官

鈴木健多郎（神道文化学部神道文化学科三年）

『仏度伝』に見る内山真龍の神観と仏教観

第二部門（本学大学院文学研究科・専攻科在籍者）

佳作

山口　祐樹（文学研究科博士課程後期二年）

古代伊勢神宮祭祀と大神宮司

（所属・学年は、応募当時）

平成二十九年度学生懸賞論文の応募状況と選考過程

國學院雑誌編集委員会

本年度の学生懸賞論文の応募論文数は、文学部・神道文化学部学生・別科在籍者を対象とする第一部門二本、大学院文学研究科・専攻科在籍者を対象とする第二部門一本であった。昨年度三本であった第一部門の応募が二本、昨年度四本であった第二部門の応募が一本とそれぞれ減少したことは、大変残念であった。

選考過程で議論になったのは、表題と内容の整合性、オリジナリティ、問題提起が明瞭であるか否か、結論と照応しているか、論文中の学術上の述語の定義は適切か否か、論証過程に破綻がないか、当該課題の研究史が十分に踏まえられているか、日本語の表現は適切か、などであった。今後、懸賞論文に応募する際には、上記の点に、ぜひ留意してほしいものである。また、本年度の応募論文数は昨年度に比して少なかったため、あらためて、学生懸賞論文の意義を周知し、意欲的な研究成果が

積極的に応募されることを期待したい。

なお、五月一六日に開催された國學院雜誌編集委員会において、査読の結果をふまえて厳正に審査した結果、応募論文三本を佳作とした。三本とも問題提起は評価されたが、論証、あるいは結論にもう一歩踏み込みが欲しいところであった。

第一部門（本学文学部・神道文化学部学生、別科在籍者）

佳作

田子　晃矢（文学部史学科三年）

清代中期における書院の「官学化」と科道官

鈴木健多郎（神道文化学部神道文化学科三年）

『仏度伝』に見る内山真龍の神観と仏教観

第二部門（本学大学院文学研究科・専攻科在籍者）

佳作

山口　祐樹（文学研究科博士課程後期二年）

古代伊勢神宮祭祀と大神宮司

（所属・学年は、応募当時）

特に第一部門の田子氏、鈴木氏はともに学部の三年生である。卒業論文提出以前に、これほどの高水準の研究論文を執筆され評価されたことは特筆に価する。今後のさらなる研鑽に期待したい。

平成三十年度　國學院雜誌学生懸賞論文募集

一、応募資格：第一部門（本学文学部・神道文化学部生・別科在籍者）
　　第二部門（大学院文学研究科・専攻科在籍者）

一、枚　　数：四〇〇字詰四〇枚～五〇枚以内

一、テ　ー　マ：題目は問わない。
　　但し、未発表学術論文に限る
　　（卒業論文も可。ただし規程の枚数に収めること。）

一、締　切　日：平成三十一年三月末日（当日消印有効）

一、入　選：賞状ならびに副賞（五万円）

　　佳　作：賞状ならびに副賞（三万円）

一、発　　表：入選論文およびすぐれた佳作論文は本誌に掲載予定

一、選　　考：國學院雜誌編集委員会

一、投　稿　先：國學院大學文学部資料室

詳しくは本誌表紙裏面を参照